

## 2019 年度車いす安全整備士養成講座 開催報告

初めに

2010年10月に第1回を開始した車いす安全整備士養成講座も、2020年3月を以て、開催回数が57回に至りました。つきましては、2019年度の総括として、本開催報告を掲載いたします。

### 1. 2019 年度開催履歴（受講者数は再試験者を含めた数）

開催回	開催日	会場	受講者数 (再試験含む)	合格者数	合格率
第48回	2019年5月18・19（土・日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(兵庫県)	28	19	67.9%
第49回	2019年6月12・13（水・木）	一般社団法人日本福祉用具評価センター(兵庫県)	14	11	78.6%
第50回	2019年6月29・30（土・日）	スクエア荏原(東京都)	64	53	82.8%
第51回	2019年9月7・8（土・日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(兵庫県)	52	37	71.2%
第52回	2019年9月12・13（木・金）	一般社団法人日本福祉用具評価センター(兵庫県)	17	11	64.7%
第53回	2019年11月2・3（土・日）	卸町会館、サンフェスタ(宮城県仙台)	48	37	77.1%
第54回	2019年11月23・24（土・日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(兵庫県)	46	31	67.4%
第55回	2019年12月11・12（水・木）	一般社団法人日本福祉用具評価センター(兵庫県)	14	11	78.6%
第56回	2020年2月22・23（土・日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(兵庫県)	63	49	77.8%
第57回	2020年3月4日・5日(水・木)	一般社団法人日本福祉用具評価センター(兵庫県)	5	3	60.0%
総計			351	262	74.6%

### 2. プログラム

1日目		2日目	
	内容		内容
9:00～9:10	開校式	9:00～10:00	車椅子の組立 (実技・担当講師による指導)
9:10～10:10	手動車椅子の規格 (座学) 別室にて実技再試験※1	10:00～12:05	車椅子の点検～調整 (実技・担当講師による指導)
10:20～12:00	車椅子の機能 (座学)	12:05～13:00	昼休み
12:00～13:00	昼休み	13:00～13:50	試験勉強時間 (筆記・実技どちらでも可)
13:00～14:30	メンテナンス基礎知識と 車椅子の整備概論 (座学)	13:50～14:25	筆記試験
14:45～18:20	車椅子の分解 (実演・実技)	14:35～16:00	実技試験
18:30～19:00	ナイトセミナー※2 (お弁当付)	16:10～16:35	筆記自己採点
		16:35～17:00	閉校式 (修了証授与)

※1、実技再試験については、1日目の9:30頃より、準備が出来次第開始し、終了次第解散となります

2日目に実技再試験のみ受験は基本受付けておりませんので、予めご了承ください

※2、ナイトセミナーは基本自由参加です。お弁当は参加人数分ご用意はしております(お持ち帰りも可)。

※上記は神戸開催時のプログラムであり、他地方開催の時はプログラムが若干異なる。

### 3. 講習の様子

関西開催（ニチイ学館 神戸ポートアイランドセンター）



関東開催（スクエア荏原）



東北開催（卸町会館、サンフェスタ）



#### 4. 参加者数・合格率

##### (1) 開催回 総合 参加者・合格率データ

開催回	受講者数 (再試験含む)	合格者数	合格率
第1～10回	289	240	83.0%
第11～20回	387	251	64.9%
第21～30回	546	360	65.9%
第31～40回	570	374	65.6%
第41～50回	532	364	68.4%
第51回	52	37	71.2%
第52回	17	11	64.7%
第53回	48	37	77.1%
第54回	46	31	67.4%
第55回	14	11	78.6%
第56回	63	49	77.8%
第57回	5	3	60.0%
総計	2569	1768	68.8%

※左記の表には、公益財団法人テクノエイド協会主催の「福祉用具プランナー管理指導者養成コース」のカリキュラムに含まれている本講座カリキュラムによって、車いす安全整備士を受講及び合格された方の数値は含まれていません。

テクノエイド17名

啓成会1名

#### 5. 2020年度開催計画

開催日程	開催日	開催地	参加申込受付開始日	定員
第58回	2020年5月30日(土)・31日(日)	東京	2020年3月25日(水) 14時	60名
第59回	2020年7月4日(土)・5日(日)	神戸	2020年4月28日(火) 14時	60名
第60回	2020年7月平日	神戸	2020年4月28日(火) 14時	15名
第61回	2020年8月22日(土)・23日(日)	名古屋	2020年6月17日(水) 14時	60名
第62回	2020年9月平日	神戸	2020年7月15日(水) 14時	15名
第63回	2020年10月3日(土)・4日(日)	神戸	2020年7月15日(水) 14時	60名
第64回	2020年11月28日(土)・29日(日)	神戸	2020年9月23日(水) 14時	60名
第65回	2020年12月平日	神戸	2020年9月23日(水) 14時	15名
第66回	2021年2月	神戸	2020年12月(水) 14時	60名
第67回	2021年2月～3月平日	神戸	2020年12月(水) 14時	15名

※会場の確保状況によっては、上記は変更となる可能性がございます。

## 6. 2019 年度総括 及び 2020 年度開催に向けて

文責：車いす安全整備士養成講座運営事務局  
担当責任者 西山 輝之

2018 年度は、374 名の受講及び再試験人数に対して 245 名の合格者を輩出し、その合格率は 65.5%となっておりました。この 2018 年度と比較して、2019 年度は 343 名の受講及び再試験人数に対して 259 名の合格者を輩出し、その合格率は 75.5%となり、前年度対比の合格率が 10%アップしたという結果になりました。

各開催回後に実施する車いす安全整備士実行委員会では、受講生の理解度を高めるためには、どのような指導手法を行うべきかを、都度検討をしております。2019 年度は、試験結果の不合格理由の集計から、不備の件数の多い内容にも注目し、指導手法の改編を行って参りました。

車椅子の整備不良による事故が引き起こす被害の大きな項目に注目した指導方法の改善に加え、前述の不合格理由の精査による指導方法の検討を加えたことが、この合格率のアップにつながったと考えることは、早計かもしれませんが、実行委員会では引き続き、講座内容と指導方法についての検討を行って参ります。

### ・ 2019 年度の取り組み内容

座学の整備の時間で使用する、テキストに準じたスライド用の資料にも、実技で見落としがちな内容について、テキストからの抜粋内容を多数追加しました。

実技講師用の指導要項を改めて編集し、今まで口頭と実演で指導していた内容に補完できるように、受講生にその場で見せることによって、理解してもらいやすいようにすることを目的とした、写真や図解を多数追加しました。

また、実技講義時間前に行っていた、実技講師の当該要項の事前読み合わせ時間を以前の 1 時間から 2 時間に延長し、要綱だけではなく、詳細部分の確認まで行うようにしました。

### ・ 2020 年度に取り組んでいく内容

2019 年度に行った、年間 4 回の平日開催は、申込者数の定員割れを起こすことなく実施に至りました。2020 年度も引き続き、平日開催の日程は確保していくべきニーズがあると認識しております。今まで日程が合わなくて受ける機会を失っていた方は、是非ともご受講ください。

地方開催については、関東開催と、以前一度行った愛知県での開催を行う予定です。

神戸開催、関東開催共に一定の距離があるため、本講座への参加を見合わせていた方は、この機会に是非ご参加ください。

・2020年度に向けて

車いす安全整備士資格取得者の皆様より、整備するために必要な交換パーツの入手先の相談でご連絡いただく件数が、年々増えてきております。

実務に役立てていただいている方が増えているということだと推測しております。

この実情を踏まえ、本講座で指導している標準形以外の機種にも多数触れる機会が多いことが想定されますので、有資格者の皆様が行う作業に対する補償や、新たな機体構造による手順の追加など、有資格者数の増加に伴い、考えなければならない内容の必要性が高まっていると思います。

これらを踏まえ、情報の提供と安心の担保をどのように進めるべきか、委員会では検討を重ねて参りました。

2019年度下半期より、有資格者の団体保険制度の設立、専用サイトの改編について取り組みを続け、2020年4月1日から、「車いす安全整備士養成講座」サイト、「車いす安全整備士の会」サイトの設立を行いました。

「車いす安全整備士養成講座」サイトでは、今から資格取得を目指す人を主対象とし、合格者の声や、よくある質問のコンテンツを強化し、ご理解いただきにくかった受講申込みのサイトからの申請フォーマット作成、公表希望者による有資格者情報の再編成などを行いました。

「車いす安全整備士の会」サイトでは、実技講師指導要項や、座学レジュメ、標準形車椅子以外の機種に対する点検整備項目(参照用)の公開など、より詳細に渡り実務に活用していただけるコンテンツ作りに注力しました。また、団体保険制度を設立し、本会に加入された方には、自動的に当該保険が利用できる仕組みとしました。さらに、車椅子以外の福祉用具に対する知識を得てもらうことを目的に、定期並びに不定期連載のコラムも追加しました。

2020年度は、資格取得者の増加だけでなく、実務上、有効活用してもらうために、運営事務局ができることに注力した推進を行ってまいります。

まだ受講されていない方、身近に有資格者がいないという方は、是非とも本講座受講のご検討のほど、よろしくお願いいたします。

以上

※コロナ禍とその対策のため、2020年度の関東及び地方開催は中止となりました。

さらに、車いす安全整備士実行委員会の判断において、2020年度の大人数での開催は全て中止とし、感染対策を行ったうえでの少人数開催に切り替え、その分、回数を増やすこととしました。

新たな開催日程は、当サイトにて、都度のご確認をお願い申し上げます。